

# 都市構造再編集集中支援事業事前評価シート

計画の名称: 大山地区都市再生整備計画 事業主体名: 大玉村

チェック欄

|                                    |   |
|------------------------------------|---|
| <b>I. 目標の妥当性</b>                   |   |
| <b>①都市再生基本方針との適合等</b>              |   |
| 1) まちづくりの目標が都市再生基本方針と適合している。       | ○ |
| 2) 上位計画等と整合性が確保されている。              | ○ |
| <b>②地域の課題への対応</b>                  |   |
| 1) 地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。     | ○ |
| 2) まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い      | ○ |
| <b>II. 計画の効果・効率性</b>               |   |
| <b>③目標と事業内容の整合性等</b>               |   |
| 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。         | ○ |
| 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。       | ○ |
| 3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。     | ○ |
| 4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。   | ○ |
| 5) 地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。    | ○ |
| <b>④事業の効果</b>                      |   |
| 1) 十分な事業効果が確認されている。                | ○ |
| 2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。 | ○ |
| <b>III. 計画の実現可能性</b>               |   |
| <b>⑤地元の熱意</b>                      |   |
| 1) まちづくりに向けた機運がある。                 | ○ |
| 2) 住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。        | ○ |
| 3) 継続的なまちづくりの展開が見込まれる。             | ○ |
| <b>⑥円滑な事業執行の環境</b>                 |   |
| 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。              | ○ |
| 2) 交付期間中の計画管理(モニタリング)を実施する予定である。   | ○ |
| 3) 計画について住民等との間で合意が形成されている。        | ○ |